兵庫県川西市中心市街地活性化協議会

人をまちの中心へ

タウンマネージャー 九鬼 麻衣





兵庫県川西市

人 口 153,026人

世帯数 71.743世帯

面 積 5344ha

JR·阪急電車·能勢電鉄路線

▶大阪まで約20分/神戸まで40分

中心市街地(約80ha) 大規模商業施設、公共施設が集積 事業所数は全市の22.8%が集積

·第3期中心市街地活性化基本計画(R2.3~R7.3)

清和源氏発祥の地、三ツ矢サイダー発祥の地

川西市中心市街地活性化協議会事業タウンマネージャー(受託) ちいさなにぎわいづくりセンター(合同会社アンドイー)代表

九鬼 麻衣

- 経歴 ▶大学卒業後地方公務員として役場勤務
 - ▶民間企業勤務(地域団体事務局)/副業個人事業主
 - 一般社団法人立上げ
 - ▶個人事業で独立/NPO法人勤務
 - ▶法人設立(2019年~、5期目)

2019年(平成31年/令和元年)~タウンマネージャー ※着任当時は複数名体制



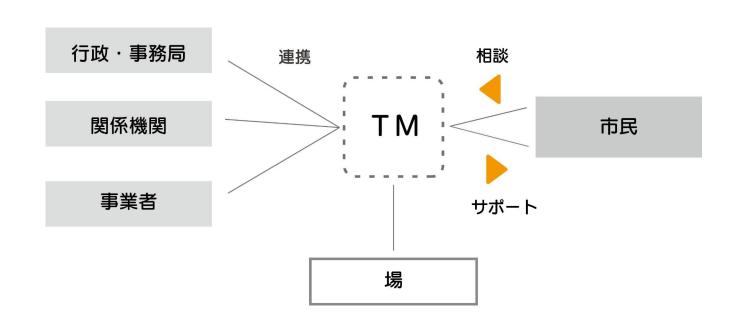
3期計画における活性化のテーマ

このまちに暮らす人、訪れる人 みんなをむすび いきいきわくわくできるまち

恒常的なにぎわいが生まれる 持続可能なまちを創造する

魅力ある場所や、活躍する人が 生まれるまちを創造する

川西市中心市街地活性化協議会事業 タウンマネジメント業務



場と人の活動を結ぶ(広場)

- ①駅前ペデストリアンデッキ [南・北]
- ②藤ノ木さんかく広場
- ③市役所南広場
- 4キセラ川西せせらぎ公園
- ⑤(新)コミュニティパーク(屋内)







①駅前ペデストリアンデッキ

[南•北]

- •道路管理課
- •警察
- •周辺施設



③市役所南広場

- •産業振興課
- •総務課



②藤ノ木さんかく広場

- •所有(市)
- •協議会管理
- ・ 周辺マンション



4キセラ川西せせらぎ公園

- -公園管理課
- ■警察
- •周辺商業施設



駅前ペデストリアンデッキの活用

社会実験からの利用者育成



経過と利用実績

H30(2018)滞留調査(まちなかウォッチャー) R元(2019)道路空間の占用許可基準を定める要綱、利用協議

R2(2020)	実験的な使用(3回)
R3(2021)	ガイドライン策定のための利用開始 [川西駅前ピクニックマルシェ]
R4(2022)	ガイドライン素案策定、新規団体による利用募集
R5(2023)	7団体(23回)うち新規4
R6(2024)	8団体(28回)※予定含む うち新規3

- ・ストリートライブイベント ・近隣事業者によるマルシェ
- ・学生によるマルシェ・電鉄会社のフェスタなど

イベント集客数~2,000人程度のイベントが開催







まちの人の「やりたい」を試す場をつくる













巻き込む仕掛け(まちの人の手を借りる)

project

什器づくり「はじまりの椅子づくり」

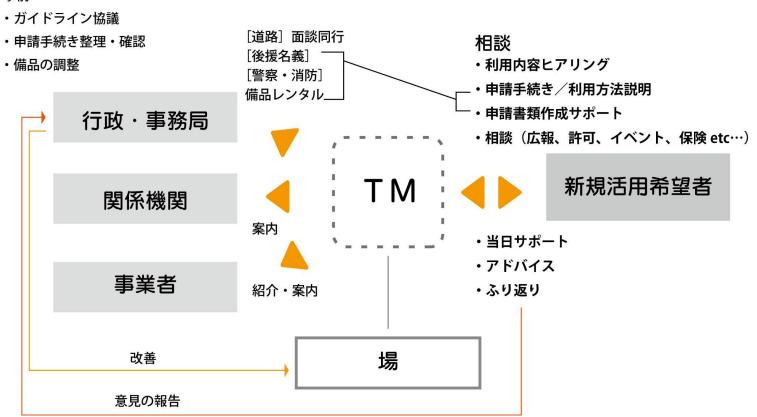


project

清掃•除草活動



事前



人の活動をまちに結ぶ



川西市まちなか交流拠点マチノマ



project



まちで活動する人(想い)を見え る化する

project



夜間開放(通常と違う時間での OPEN、共同相談の場)





相談業務(起業、場探し、 人さがしなど)

ゆるやかなコミュニティと入口づくり

事例

(Cafe de narion)

中心市街地に店舗OPEN 川西市新規出店事業支援補助金を利用



相談者





- ・イベント出店
- ・起業相談(中活)
- ・なんでも相談(中活)
 - →経営相談(商工会/中小企業診断士)
 - →先輩店舗経営者紹介
 - →市の助成金案内
 - →交流施設の展示販売利用
- ·不動産情報提供(見学·下見同行)

ひとの「やりたい」で地域の景色をつくっていく

場をひらき[条件/資源を整える] 人をつなぎ[人的リソースを組み合わせる] 背中を押し[応援する/一緒にやる] 言語化して見える形にする[広く報せる] 役割を担っています

中心市街地活性化における 外部人材登用への見解・課題について

